令和４年度
予算編成に対する要望書

宇都宮市議会

公明党議員会

目　　次

はじめに（令和４年度予算編成に対する要望）　2

Ⅰ「子育て・教育・学習」分野　3

Ⅱ「健康・福祉・医療介護」分野　5

Ⅲ「安全安心・協働共生」分野　7

Ⅳ「魅力・交流」分野　8

Ⅴ「産業・環境」分野　9

Ⅵ「都市空間・交通」分野　11

Ⅶ「強固な行政経営基盤」の確立　12

宇都宮市長

佐　藤　栄　一　殿

宇都宮市議会公明党議員会

令和３年11月10日

はじめに

現在、世界において新型コロナウイルス感染症という大きな困難に直面しており、我が国においても景気の急速な悪化や社会活動の停滞など社会経済両面に甚大な影響を受けております。

また、少子・超高齢化による人口減少、社会保障費の増大、さらに地球温暖化による大規模災害の発生など大きな課題が山積しており、これらの課題解決へ積極的な対応が必要であります。

本市としても、コロナ対策と社会・経済活動の両立を図りながら、ポストコロナ時代を見据え、持続可能な都市の形成に向け「ネットワーク型コンパクトシティ」の着実な推進や、家族・社会とのつながりを大切にした「地域共生社会」の実現、さらにはＳＤＧｓの視点を取り入れながら「スーパースマートシティ」に向けた取り組みが求められています。

このような中、本市においては、2050年度を目標年次とした「第６次宇都宮市総合計画」が策定され「子育て・教育・学習」「健康・福祉・医療」「安全安心・協働共生」「魅力・交流・文化」「産業・環境」「都市空間・交通」の６つの未来都市の実現に向けた取り組みが進められております。

これらのことをふまえ、令和４年度の予算編成にあたっては、多様化する市民ニーズに的確に対応するとともに、５２万市民の希求する生活者重視の施策を着実に実行し、本市が持続的に発展できるまちづくりを推進するため、以下の事項について要望するものであります。

Ⅰ.「子育て・教育・学習」分野

[重点要望]

■妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援
〇出産育児一時金の本市独自の増額（全国平均の 52 万円まで）
〇病児・病後児保育の支援拡充
〇産前産後サポート体制のさらなる充実

■待機児童の解消
〇保育士・幼稚園教諭の待遇改善による人材確保
〇保育施設の整備拡充と保育サービスの充実

■児童虐待防止対策の強化
〇独立した立場で調査・勧告等を行う「こどもコミッショナー」（仮称）の設置
〇子どもの権利条例策定のための協議会設置

■教育の充実と生涯にわたる学習活動の促進
〇小中学校通学路安全対策の強化
〇主権者教育の充実
〇ジェンダーフリーなど多様性の人権教育の推進
〇子どもの家等新体制の運営支援と施設整備の充実

［要望項目］

■子育て分野
・婚活事業の支援強化
・子ども家庭総合支援拠点における相談体制の強化
・乳幼児向け紙おむつ助成の拡充

■教育分野
・ＩＣＴ活用によるきめ細かい教育の充実
・誰一人取り残さない学びのセーフティネットの構築
・スクールソーシャルワーカーの増員
・教員の長時間労働見直しとメンタルヘルス対策の推進
・スクールサポートスタッフ配置事業の拡充
・小中学校へのエレベーターの計画的設置
・小中学校給食調理室の環境整備
・学校トイレの洋式化と衛生環境の改善
・発達障がい児への支援強化と特別支援教育の充実
・部活動の外部指導員・部活動指導員の拡充と県への協力要請
・入学一時金・返済免除型育英就学資金貸付制度の拡充
・奨学金返済者への負担軽減制度の創設
・公立夜間中学校の新設

■学習分野
・デジタル難民へのサポート体制構築
・北西部地域への体育施設整備推進
・社会教育支援の充実（親学の推進等）

Ⅱ．「健康・福祉・医療介護」分野

［重点要望］

■新型コロナウイルス感染症対策の強化
〇３回目コロナワクチンのすみやかな接種体制の構築
〇抗原検査を含む検査体制や医療提供体制の充実強化

■がん対策や健康増進のための環境整備
〇子宮頸がんワクチンの接種推進と正しい情報提供
〇がん患者アピアランスサポート事業の推進（医療用ウイッグ等補正具購入費補助）

■予防・健診・医療体制の充実
〇帯状疱疹ワクチン接種の助成
〇マイクロ波マンモグラフィー等先端医療機器の導入
〇ドクターカーの安定的な運用体制強化

■地域包括ケアシステムの構築
〇ＡＩ、ＩｏＴを活用したケアプラン作成の支援
〇認知症予防対策の強化と認知症対応型通所施設・ホームの拡充
〇８０５０問題　ひきこもり長期高齢化の対策強化

［要望項目］

■健康分野
・がん教育の推進
・がん検診未受診者への個別受診勧奨・再勧奨の強化
・中学３年生へのピロリ菌検査費用助成制度創設
・健康診査受診率の向上
・うつ、自殺防止対策の強化

■福祉分野
・宇都宮市つながりサポート女性支援事業の拡充
・生活困窮世帯への学習支援拡充とひとり親家庭の生活・就労支援強化
・高齢者・交通弱者の外出支援強化
・宇都宮市総合福祉センターの移設整備
・生活保護受給者・生活困窮者の自立支援強化
・公共施設（投票所含む）のバリアフリー化及び情報バリアフリーの推進
・障がい者・難病患者の相談窓口の充実及び支援体制の強化
・障がい者雇用の促進と授産品の積極的な活用の推進
・障がい者の居宅・通所サービス提供の充実

■医療分野
・肝炎ウイルス検査の受診率向上と肝炎予防・治療対策の強化
・風疹ワクチン接種の普及促進
・夜間休日診療所の充実（診療科の増設等）
・オンライン診療等、在宅医療の推進

■介護分野
・地域包括支援センターの体制・機能強化
・介護職員の更なる待遇改善
・認知症見守りシステムの拡充と認知症サポーターの育成推進

Ⅲ.「安全安心・協働共生」分野

［重点要望］

■複合災害における危機管理体制の整備
〇災害協定の推進による備蓄品の確保（マスク・アルコール消毒薬・災害用トイレ等）
〇ホテル等との災害協定締結で避難所を確保し分散避難体制を構築
〇避難所における換気設備の設置推進
〇コロナ禍における「避難所の開設・運営ガイドライン」の周知徹底

■ゲリラ豪雨・大型台風の対策強化
〇河道掘削など田川、姿川の総合治水対策の推進
〇公共下水道雨水幹線の整備など冠水対策の強化
〇水害・土砂災害ハザードマップの周知やマイ・タイムラインの作成推進

［要望項目］

■安全安心分野
・大規模盛り土宅地・急傾斜地崩壊防止対策の促進
・道路の無電柱化推進
・橋りょうの耐震化・長寿命化の推進
・市有施設における非構造部材の耐震化推進
・停電時の在宅使用者向け人工呼吸器の非常用電源購入費補助
・避難所の自家発電、災害対応型ガスバルクシステム等設備の整備拡充
・防犯カメラの設置拡充（自動販売機併設型防犯カメラなど）
・特定空き家の解消と空き家・空き地対策の推進
・消防団員確保と待遇向上
・消費者被害の対策強化

■協働共生分野
・単位自治会ごとの地域防災マップ作成推進
・市の防災訓練における要配慮者・避難支援者の参加促進
・高齢者施設などに対する避難計画の作成、避難訓練の実施などの徹底
・孤独死の防止対策強化

Ⅳ.「魅力・交流・文化」分野

［重点要望］

〇ブレックス新アリーナ整備への積極的支援
〇図書館を含む公共施設に５Ｇ・Ｗｉ－Ｆｉ整備
〇大谷地域の観光インフラ整備と情報発信の強化
〇ろまんちっく村魅力アップ事業の推進
〇森林公園整備の早期実現（森林セラピーロード・基地等の設置）

［要望項目］

■魅力分野
・ジャパンカップ・3X3・いちご一会栃木国体・餃子祭りなどビッグイベントの充実
・自転車のまちにふさわしいサイクリングロードの整備促進
・UIJターン促進のため全国へ情報発信の強化
・東京圏からの移住・定住の促進

■交流分野
・国際交流のさらなる推進
・外国人住民のための生活相談充実
・地域資源を活用した戦略的観光の推進（市民への観光情報の発信等）

■文化分野
・地域伝統文化継承団体・伝統工芸品産業振興団体、後継者育成などへの支援拡充
・子どもの文化芸術活動への支援

Ⅴ.「産業・環境」分野

［重点要望］

■新たな企業誘致と雇用の促進
〇サテライトオフィスの誘致とみやテレワーケーション事業の推進
〇ＩＴ系企業などを中心市街地へ誘致促進
〇女性デジタル人材の育成推進

■地域経済の活性化
〇民間活力の導入による宇都宮市中央卸売市場再整備事業の促進
〇新たな工業団地の早期事業化

■持続可能な魅力ある農業の推進
〇ＩＣＴの活用でスマート農業の推進
〇農福連携の推進
〇耕作放棄地の解消と有効活用の促進

■ＳＤＧｓ未来都市の実現
〇地域新電力会社を基軸とした再生可能エネルギー地産地消の推進
〇ＬＲＴ沿線における低炭素化普及促進補助制度の周知啓発
〇公用車の電気自動車導入促進と水素ステーションＥＶ充電ステーション等の配備

［要望項目］

■産業分野
・公共料金を含むキャシュレス決済の普及促進
・産学官連携による新産業の誘致と起業支援の強化
・地元中小企業・小規模事業者の活力向上と人材の育成支援
・外国人観光客誘客のための情報インフラ整備促進
・農商工連携による６次産業の振興

■環境分野
・公共施設の高気密高断熱化の促進
・フードドライブの常設収集と子ども食堂などへの適切な配布体制の構築
・小売業者や家庭における食品の適切な管理や有効活用の普及啓発
・プラスチック資源ごみの３Ｒ推進
・板戸最終処分場・南清掃センター跡地利用計画の早期策定
・保育園・学校等における食品ロス削減の食育・環境教育の推進
・「もったいない残しま１０」運動の周知啓発
・マイバッグ、マイボトルの普及促進
・中心市街地の緑化推進、市民協働による都市緑化活動の促進

Ⅵ.「都市空間・交通」分野

［重点要望］

○ＪＲ宇都宮駅西側区間のＬＲＴ延伸計画の策定と東武鉄道との効果的な結節
○仮称平出町トランジットセンター都市公園にスポーツ・防災機能付き芝生広場の整備
○ＬＲＴ・バス・地域内交通における乗り換え運賃上限５００円の実現
○交通ＩＣカード導入に伴う割引制度導入推進（子ども・学生・高齢者等）

［要望項目］

■都市空間分野
・ＪＲ宇都宮駅西口周辺の再開発推進
・ＬＲＴ沿線における魅力あるまちづくりの推進
・街なか大谷石活用事業の推進
・上下水道の経営基盤強化（有収率・収納率の向上）
・上下水道施設の耐震化推進と老朽管の更新促進

■交通分野
・大谷スマートＩＣの整備推進
・自転車利用者の交通安全対策の促進と自転車通行空間の整備促進
・バスロケーションシステムの充実
・パークアンドライドの整備促進等利便性の向上
・路線バス・地域内交通等を強化再編し公共交通空白地域の解消
・路線バス・ＬＲＴなど公共交通機関への５Ｇ・Ｗｉ－Ｆｉ整備

Ⅶ.「強固な行政経営基盤」の確立

［重点要望］

〇マイナンバーカードの活用による窓口・申請業務の迅速化
〇行政のＩＣＴ化とＡＩ活用による行政サービスの高度化

［要望項目］

■行政経営分野
・RPA導入のための標準化と事務処理の自動化推進
・行政のリモートワーク化推進
・本市職員のICTスキル強化及び民間との人事交流促進
・本市職員採用の年齢制限を撤廃し労働人口の流動化促進
・情報セキュリティ対策の強化
・ふるさと納税の取り組み強化
・公会計制度の着実な推進